



胃がん検診を 実施します

コロナ禍でがん検診を控えている方もいるかもしれませんが、市では予約人数管理を行い、密にならない工夫をして実施しますので、安心して受診してください。

がん検診の目的は、がんを早期発見し適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減少させることです。令和2年度は約1,100の方が胃がん検診を受診し、精密検査の結果、胃がんと診断された方がいました。

検診で精密検査が必要と判断されたにも関わらず、自覚症状がないからと自己判断で精密検査を受けない方がいますが、それでは早期のがんは発見できません。がんと診断されても早期であれば、治療がうまくいく可能性が高くなります。精密検査が必要な場合は必ず受けましょう。

- ◆対象者 令和3年4月1日現在で40歳以上の方で、生まれの年号が大正・昭和は偶数年（西暦は奇数年）の方
- ◆検査方法 150ml程度のバリウムを飲む
胃部エックス線撮影
- ◆実施方法 集団検診
- ◆自己負担額 500円

ごえん
バリウムの誤嚥をしてしまうと検査ができません。日頃からむせやすい方は、市のがん検診ではなく、医療機関にご相談ください。

【令和3年度の検診日程】

実施時間：8時～（受付時間は、受診票送付時にご案内します）

日程	会場
7月14日(水)	本納公民館（ほのおか館）
15日(木)	
26日(月)	保健センター
27日(火)	
28日(水)	
29日(木)	
30日(金)	

日程	会場
7月31日(土)	保健センター
9月22日(水)	
24日(金)	東部台文化会館
29日(水)	
30日(木)	
10月 1日(金)	

※申込受付は希望日の10日前まで（各会場とも定員になり次第締め切り）

※令和元年度に受診した方には、6月下旬に受診票などを発送しました。指定された日時にお越しください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程が変更となる場合があります。

問合せ 健康管理課（2階） ☎ (20) 1574 FAX (20) 1600